



Love Earth. Love Life.

雪印メグミルク



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年8月8日

東・札

上場会社名 雪印メグミルク株式会社

上場取引所

コード番号 2270

URL <https://www.meg-snow.com/>

代表者(役職名) 代表取締役社長

(氏名) 佐藤 雅俊

問合せ先責任者(役職名) 広報IR部長

(氏名) 左柄 正典

(TEL) 03-3226-2124

配当支払開始予定日 -

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	152,395	△0.0	3,476	△39.7	4,300	△32.4	8,976	70.2
2025年3月期第1四半期	152,438	1.5	5,768	9.7	6,359	8.0	5,272	46.9

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 4,299百万円(△51.1%) 2025年3月期第1四半期 8,788百万円(△11.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
		円	銭
2026年3月期第1四半期	137.32	—	—
2025年3月期第1四半期	78.06	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	
				百万円	円
2026年3月期第1四半期	418,960	233,150	54.8	3,644.05	
2025年3月期	431,073	248,037	56.8	3,626.93	

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 229,787百万円 2025年3月期 244,680百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年3月期	円	銭	円	銭	円
2026年3月期	—	—	—	100.00	100.00
2026年3月期(予想)		—	—	100.00	100.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期(累計)	321,000	3.0	9,500	△19.6	10,200	△20.0	13,000	42.3	200.87	
通期	640,000	3.9	19,000	△0.7	20,600	1.7	30,000	115.8	471.31	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

2026年3月期 1Q	70,751,855株	2025年3月期	70,751,855株
2026年3月期 1Q	7,693,500株	2025年3月期	3,289,559株
2026年3月期 1Q	65,365,265株	2025年3月期 1Q	67,544,751株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査：無
法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

当社は、2025年5月14日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式取得に係る事項について決議いたしました。これにより、2026年3月期の連結業績予想における「1株当たり当期純利益」については、当該自己株式取得の影響を考慮して記載しております。

業績予想については、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した見通しであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

（四半期決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法）

四半期決算補足説明資料は四半期決算短信に添付しております。

当社は2025年8月8日（金）にアナリスト、機関投資家向けの説明会を開催する予定です。
この説明会で使用する資料については、同日当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(四半期連結損益計算書)	
(第1四半期連結累計期間)	7
(四半期連結包括利益計算書)	
(第1四半期連結累計期間)	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	11
(収益認識関係)	12

(補足説明資料)

2025年度 第1四半期 決算短信 補足説明資料

1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間のわが国経済は、雇用環境の改善や所得の増加、政府の各種支援策の効果により、緩やかな回復基調にあります。先行きについては、個人消費は消費者マインドがやや弱含みながらも、雇用・所得環境の改善に支えられ、持ち直しの動きが続いています。一方で、物価上昇の継続が消費者マインドの下振れ等を通じて個人消費に及ぼす影響や米国の通商政策の影響なども、我が国の景気を下押しするリスクとなっています。また、金融資本市場の変動等の影響に一層注意する必要があります。

このような状況において、当社グループは新たな経営計画として「Next Design 2030」を策定いたしました。「Next Design 2030」では「雪印メグミルクアセットの大変革」をテーマに掲げ、事業戦略の4つの柱として「成長の果実の育成と収穫」「乳の産業価値を高める構造の変革」「リジェネラティブな酪農の実現」「社会とのつながりの進化」を掲げ、取り組んでまいります。

そのスタートの年となる2025年度は経営方針を「Brand-NEW」とし、真新しいCIの浸透活動を通じたブランド力の強化(Brand-NEW “BRAND”)と、事業ポートフォリオ改革に向けた新しい経営基盤への変革(Brand-NEW “BASIS”)の二つの重点取り組みに基づく各種施策を推進しました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の連結経営成績につきましては次のとおりです。

売上高は、乳製品セグメントが増収となったものの、飲料・デザート類セグメントの減収などにより152,395百万円(前年同期比0.0%減)となりました。営業利益は、各種コストアップに対応した価格改定によるプラス効果があつた一方、ブランド浸透諸施策や100周年記念イベント実施による経費の増加、前年度に発生した他社のシステムトラブルによる一時的な物量増加の反動、当社が先行して価格改定を行ったカテゴリーにおける想定以上の物量減少などが影響し、3,476百万円(前年同期比39.7%減)となりました。経常利益は、4,300百万円(前年同期比32.4%減)となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、主に政策保有株式の売却益の計上などにより8,976百万円(前年同期比70.2%増)となりました。

セグメントごとの当第1四半期連結累計期間の業績は次のとおりです。なお、セグメントごとの売上高につきましては、外部顧客に対する金額を記載しております。

① 乳製品

当セグメントには、乳製品(チーズ、バター、粉乳等)、油脂、機能性食品、粉ミルク等の製造・販売が含まれております。

売上高は63,973百万円(前年同期比2.9%増)、営業利益は1,740百万円(前年同期比26.9%減)となりました。

(売上高の状況)

バターは、今春価格改定を実施したことに加え、底堅い需要により販売物量を維持し、前年を上回りました。

油脂は、バター系商品を中心に好調に推移したことにより、前年を上回りました。

チーズは、「復刻版 なつかしい厚みの6Pチーズ」をはじめとした100周年記念商品の発売等、店頭での露出強化活動を推進したものの、今春の価格改定の影響等によって、販売物量が前年を下回り、減収となりました。

(営業利益の状況)

コストアップに対応した価格改定の実施と各種プロモーション活動を推進したものの、固定経費の増加等により、前年を下回りました。

② 飲料・デザート類

当セグメントには、飲料(牛乳類、果汁飲料等)、ヨーグルト、デザートの製造・販売が含まれております。売上高は65,515百万円(前年同期比2.1%減)、営業利益は644百万円(前年同期比73.7%減)となりました。

(売上高の状況)

飲料は、機能性表示食品の「MBP ドリンク」シリーズが前年を上回ったものの、大容量タイプの「すっきりCa鉄」や小容量タイプの「DoleLL200ml」等が、今春の価格改定の影響もあり、前年を下回りました。また「農協野菜 Days 1000ml」を2025年3月をもって販売終了しました。その結果、飲料全体では前年を下回りました。

ヨーグルトは、「牧場の朝ヨーグルト」等のファミリーユース商品や、小容量タイプの「ブルーンFe 1日分のむヨーグルト」等が好調に推移したことに加え、「恵megumi ガセリ菌SP株ヨーグルト」シリーズも、TVCMをはじめとしたプロモーション活動の後押しなどにより、前年を上回りました。その結果、ヨーグルト全体でも前年を上回りました。

デザートは主力の「クリーム&」シリーズや、「アジア茶房」シリーズが今春の価格改定の影響等により、前年を下回りました。その結果、デザート全体でも前年を下回りました。

(営業利益の状況)

コストアップに対応した価格改定の実施と各種プロモーション活動を推進したものの、前年度に発生した他社のシステムトラブルによる物量増の反動や固定経費の増加等により、前年を下回りました。

③ 飼料・種苗

当セグメントには、牛用飼料、牧草・飼料作物種子、野菜種子の製造・販売、造園事業が含まれております。

売上高は13,208百万円(前年同期比1.2%減)、営業利益は598百万円(前年同期比53.5%増)となりました。

(売上高の状況)

配合飼料の販売物量減による減収が主な要因となり、当セグメント全体で前年を下回りました。

(営業利益の状況)

売上高は減少したものの、原価低減による粗利益増により増益となりました。

④ その他

当セグメントには、共同配送センター事業、不動産賃貸事業等が含まれております。

売上高は9,698百万円(前年同期比2.3%減)、営業利益は456百万円(前年同期比10.7%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

(単位：百万円)

区分	2025年 3月期末	2026年 3月期 第1四半期	増減金額	主な増減理由
資産	431,073	418,960	△12,112	現金及び預金△12,258 投資有価証券△6,634 受取手形、売掛金及び契約資産+2,710 商品及び製品+2,401
負債	183,035	185,810	2,774	短期借入金+3,968 繰延税金負債△1,713 未払法人税等+1,397
純資産	248,037	233,150	△14,886	自己株式△12,415 その他有価証券評価差額金△4,321 利益剰余金+2,208

(2) キャッシュ・フローの状況

(単位：百万円)

区分	2025年 3月期 第1四半期	2026年 3月期 第1四半期	増減金額	主な増減理由
営業活動による キャッシュ・フロー	△3,097	951	4,049	(増加要因) 法人税等の支払額の減少6,051 (減少要因) 仕入債務の減少2,436
投資活動による キャッシュ・フロー	△3,990	2,455	6,446	(増加要因) 投資有価証券売却による収入の増加8,830 (減少要因) 有形及び無形固定資産の売却による収入の 減少3,083
財務活動による キャッシュ・フロー	△5,695	△15,445	△9,750	(増加要因) 借入金の増加3,886 (減少要因) 自己株式取得による支出の増加12,436
現金及び現金同等物の 四期末残高	16,266	9,060	△7,206	—

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年5月14日の決算短信で公表した業績予想値に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	21,374	9,115
受取手形、売掛金及び契約資産	81,464	84,175
商品及び製品	43,827	46,229
仕掛品	1,168	1,261
原材料及び貯蔵品	19,696	21,236
その他	6,533	6,039
貸倒引当金	△358	△343
流動資産合計	173,706	167,714
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	60,307	59,848
機械装置及び運搬具（純額）	52,923	52,046
土地	47,227	47,209
その他（純額）	15,373	17,222
有形固定資産合計	175,831	176,327
無形固定資産		
のれん	328	285
その他	6,479	6,700
無形固定資産合計	6,807	6,986
投資その他の資産		
投資有価証券	56,370	49,735
繰延税金資産	2,843	2,718
その他	15,677	15,640
貸倒引当金	△164	△161
投資その他の資産合計	74,726	67,932
固定資産合計	257,366	251,246
資産合計	431,073	418,960

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	60,222	60,863
電子記録債務	4,621	4,838
短期借入金	16,944	20,913
未払法人税等	1,780	3,178
賞与引当金	5,583	3,025
その他	30,109	31,295
流動負債合計	119,263	124,114
固定負債		
社債	15,030	15,025
長期借入金	19,650	19,450
繰延税金負債	8,314	6,601
再評価に係る繰延税金負債	3,938	3,938
役員退職慰労引当金	6	1
退職給付に係る負債	7,138	6,988
資産除去債務	1,287	1,294
その他	8,406	8,394
固定負債合計	63,772	61,695
負債合計	183,035	185,810
純資産の部		
株主資本		
資本金	20,000	20,000
資本剰余金	17,029	17,029
利益剰余金	175,746	177,955
自己株式	△5,553	△17,969
株主資本合計	207,222	197,015
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	23,415	19,094
繰延ヘッジ損益	22	22
土地再評価差額金	8,448	8,448
為替換算調整勘定	1,180	911
退職給付に係る調整累計額	4,391	4,295
その他の包括利益累計額合計	37,458	32,772
非支配株主持分	3,356	3,362
純資産合計	248,037	233,150
負債純資産合計	431,073	418,960

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	152,438	152,395
売上原価	125,886	126,783
売上総利益	26,552	25,611
販売費及び一般管理費	20,783	22,135
営業利益	5,768	3,476
営業外収益		
受取利息	5	13
受取配当金	355	469
持分法による投資利益	145	437
その他	270	189
営業外収益合計	776	1,110
営業外費用		
支払利息	68	88
その他	116	197
営業外費用合計	185	286
経常利益	6,359	4,300
特別利益		
固定資産売却益	1,207	2
国庫補助金	58	57
投資有価証券売却益	67	8,490
特別利益合計	1,333	8,550
特別損失		
固定資産売却損	0	1
固定資産除却損	134	215
減損損失	75	28
その他	65	80
特別損失合計	276	326
税金等調整前四半期純利益	7,416	12,524
法人税等	2,132	3,523
四半期純利益	5,284	9,001
非支配株主に帰属する四半期純利益	12	25
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,272	8,976

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	5,284	9,001
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,378	△4,315
繰延ヘッジ損益	23	0
為替換算調整勘定	108	△266
退職給付に係る調整額	△21	△81
持分法適用会社に対する持分相当額	14	△39
その他の包括利益合計	3,503	△4,702
四半期包括利益	8,788	4,299
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	8,764	4,290
非支配株主に係る四半期包括利益	23	9

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	7,416	12,524
減価償却費	4,361	4,283
減損損失	75	28
持分法による投資損益（△は益）	△145	△437
のれん償却額	29	29
貸倒引当金の増減額（△は減少）	3	△17
賞与引当金の増減額（△は減少）	△2,902	△2,556
退職給付に係る資産の増減額（△は増加）	△69	△146
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	131	△191
固定資産除売却損益（△は益）	△1,071	214
投資有価証券売却損益（△は益）	△67	△8,489
受取利息及び受取配当金	△360	△483
支払利息	68	88
未収入金の増減額（△は増加）	225	369
売上債権の増減額（△は増加）	△2,923	△2,814
棚卸資産の増減額（△は増加）	△3,927	△4,114
仕入債務の増減額（△は減少）	3,353	917
その他	239	3,146
小計	4,436	2,350
利息及び配当金の受取額	418	521
利息の支払額	△90	△109
法人税等の支払額	△7,861	△1,810
営業活動によるキャッシュ・フロー	△3,097	951
投資活動によるキャッシュ・フロー		
貸付けによる支出	△3	△1
貸付金の回収による収入	14	1
有形及び無形固定資産の取得による支出	△5,888	△6,400
有形及び無形固定資産の売却による収入	3,085	2
投資有価証券の取得による支出	△86	△4
投資有価証券の売却による収入	133	8,963
敷金及び保証金の差入による支出	△1,280	△6
その他	34	△98
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,990	2,455
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	173	4,060
長期借入金の返済による支出	△221	△267
社債の償還による支出	-	△4
自己株式の取得による支出	△1	△12,437
配当金の支払額	△5,317	△6,659
非支配株主への配当金の支払額	△2	△2
その他	△325	△133
財務活動によるキャッシュ・フロー	△5,695	△15,445
現金及び現金同等物に係る換算差額	61	△220
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△12,721	△12,259
現金及び現金同等物の期首残高	28,988	21,319
現金及び現金同等物の四半期末残高	16,266	9,060

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2025年5月14日開催の取締役会決議に基づき、自己株式4,412,200株の取得を行っております。このことなどにより、当第1四半期連結会計期間において、自己株式が12,415百万円増加し、当第1四半期連結会計期間末において自己株式が17,969百万円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント (注) 1				その他 (注) 2	合計	調整額 (注) 3	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 4
	乳製品	飲料・ デザート類	飼料・種苗	計				
売上高								
顧客との契約から 生じる収益	62,196	66,945	13,374	142,515	9,834	152,350	—	152,350
その他の収益	—	—	—	—	88	88	—	88
外部顧客への売上高	62,196	66,945	13,374	142,515	9,923	152,438	—	152,438
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3,738	25	293	4,057	3,284	7,342	△7,342	—
計	65,934	66,970	13,667	146,573	13,208	159,781	△7,342	152,438
セグメント利益	2,379	2,454	389	5,224	511	5,736	32	5,768

(注) 1. 報告セグメントの売上高は、主に「商品または製品の販売に係る収益」によるものです。

2. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、共同配送センター事業および不動産賃貸事業等が含まれております。売上高は、主に「配送サービスに係る収益」によるものです。
3. セグメント利益の調整額32百万円は、セグメント間の取引消去金額であります。
4. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行なっております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント (注) 1				その他 (注) 2	合計	調整額 (注) 3	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 4
	乳製品	飲料・ デザート類	飼料・種苗	計				
売上高								
顧客との契約から 生じる収益	63,973	65,515	13,208	142,696	9,611	152,307	—	152,307
その他の収益	—	—	—	—	87	87	—	87
外部顧客への売上高	63,973	65,515	13,208	142,696	9,698	152,395	—	152,395
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3,840	19	283	4,142	3,325	7,468	△7,468	—
計	67,813	65,534	13,491	146,839	13,024	159,863	△7,468	152,395
セグメント利益	1,740	644	598	2,983	456	3,440	36	3,476

(注) 1. 報告セグメントの売上高は、主に「商品または製品の販売に係る収益」によるものです。

2. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、共同配送センター事業および不動産賃貸事業等が含まれております。売上高は、主に「配送サービスに係る収益」によるものです。
3. セグメント利益の調整額36百万円は、セグメント間の取引消去金額であります。
4. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行なっております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、「(4)四半期連結財務諸表に関する注記事項(セグメント情報等)」に記載のとおりであります。